

工学系交換留学 申請手順・申請不切・協定校一覧

***新型コロナウイルスの世界的感染拡大とそれに伴う世界情勢等により、協定校での交換留学キャンセルや延期等、留学実施が困難になる可能性があることに留意してください。**

***外務省海外安全ホームページ：https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/**

派遣申請手順

1. 必要書類 (c. g. 以外すべて英文で作成)

a. 申請書 (各派遣先大学所定用紙)

*各協定校の交換留学ウェブサイトに掲載されています。掲載されていない場合はOICEにお問い合わせください。

b. 英文成績証明書 (学部1年から現在まで)

c. 和文修士/博士課程入学許可証明書 (学部4年生/修士2年生のみ)

d. 英文留学計画 (書式自由)

e. 指導教員による英文推薦状 (書式自由)

*指導教員がない場合は、所属学科・専攻の教員 (常務委員、学生担当教員等) に作成依頼。
場合により別途理由書を求める場合がある。

f. TOEFL iBT 79 もしくは IELTS 6.5 以上のスコアの写し

(申請時点での語学要件：TOEFL iBT 79 / IELTS 6.5 以上。2年以上前のスコアでも本学では有効。
但し、協定校により要件が異なる場合があるので必ずご自身で事前を確認すること。)

g. 確認事項シート (様式はOICEにお問い合わせください。)

h. その他協定校から要求されている、上記以外の申請書類全て

(i). 承認書<渡航時に推薦状を作成いただいた教員と指導教員が異なる場合>

*OICE ウェブサイトからダウンロード

j. 在留カードのコピー (両面) <該当者のみ>

2. 所定締切日までに専攻/学科事務室から、国際交流チーム(8号館1階)へ必要書類(オリジナル1部、コピー2部)をカバーレター(*OICEウェブサイトからダウンロード)と共に提出する。

3. 提出書類確認後、英語と日本語で面接が行われ、概ね1週間で結果が通知される。面接に通過した場合、正式にOICEから協定校へ推薦され、申請者は協定校が定める期日までに申請手続きを完了する。協定校側で書類審査が行われ、何も問題がなければ受入許可書が届く。(この時点で留学が正式に決まる。)

4. 協定校から受入許可書が届いたらOICEに提出し、以下の書類を必ず専攻/学科事務室へ提出する。

(以下の様式等は専攻/学科事務室に問い合わせる。)

a. 留学許可願 (必須)

b. 修学計画書 (必須)

c. 単位認定申請書 (希望者のみ)

d. 留学制度による授業科目及び単位数の認定について (希望者のみ)

5. OICEからの指示に従い、学研災付帯海外留学保険 (必須) とOSSMA (任意) へ加入する。

◆協定校へ留学中の本学での学籍上の身分は「留学」となる。(休学ではない。)

◆学生交流覚書により、協定校における授業料は不徴収となり、本学規定の授業料を本学に納める。

◆全学交換留学との併願及び全学交換留学で推薦可となった場合の同派遣時期の申請は認めない。

◆原則として学内選考後の辞退/変更は認められないため、真剣に留学の意思がある協定校及び留学開始時期に絞ること。

*OICE = 国際推進課国際交流チーム

	応募資格	奨学金	募集人員	備考
★ミュンヘン工科大学	大学院修士課程、博士課程在学者	<月額> 未定 <渡航費> 未定	未定	ミュンヘン工科大学から提供される奨学金。先方の財源等によるため提供時期等詳細不明。 (注) 提供されない場合もある。

関連情報ウェブサイト:

* OICE : http://www.oice.t.u-tokyo.ac.jp/exchange/to_partners.html

(工学系交換留学申請手続き, カバーレター, 先輩方の留学報告書等)

* GO GLOBALウェブサイト : <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/index.html>

(東京大学海外留学・国際交流情報 (全学交換留学, 奨学金, 海外留学プログラム情報, 留学体験記, ガイドブック等))

* 工学系情報ポータルサイト (学内専用) : <https://info.t.u-tokyo.ac.jp/index.html>

(工学部・工学系研究科学生用サイト : 奨学金, 海外留学プログラム情報 (工学部・工学系研究科の締切日, 申請手順等))
(海外派遣プログラム・奨学金一覧 : https://info.t.u-tokyo.ac.jp/k_suisin1/oice/haken.html)

* 工学部・工学系研究科国際交流ガイド : <http://www.oice.t.u-tokyo.ac.jp/img/goglobalguide.pdf>

○ 各学科・専攻及びOICEの掲示板も随時、確認してください。

連絡先 : 工学部・工学系研究科 国際推進課国際交流チーム (OICE)
outbound.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

工学部・工学系研究科交換留学
申請にあたっての注意事項（必ず読むべきこと）<ver1>

【募集案内】

- Q. 工学系交換留学は例年、いつ頃募集が開始されますか。
- A. 一斉募集の通知は行いません。各自、協定校一覧 (P.6)から留学希望校を一枚に絞り、その協定校の締切日に合わせて申請手続きを進めていきます。(全学交換留学とは申請手続きが異なりますのでご注意ください。)

【締切】

- Q. 工学系交換留学の申請締切はいつですか。
- A. OICE (国際交流チーム) の締切日は原則として各協定校の申請締切日の一ヶ月前です。協定校及び OICE の締切日を申請ページ一覧 (P.5)※に記載しています。記載のない協定校についてはご自身で協定校の HP 等により確認してください。
- ※一覧の♥マークのある協定校は、申請方法等が少々異なるため、早めの締切日を設定しています。ご注意ください。
- ※締切日は予告なく協定校側により変更される場合がありますので、必ずご自身の責任において各協定校の HP で最新情報を確認してください。

【推薦書 (英文)】

- Q. 指導教員がない場合はどうすればいいですか。
- A. まだ指導教員が決定していない場合は、現在所属する学科・専攻の学生相談担当教員や授業担当教員等、申請者の人物像を把握している本学教員に作成を依頼してください。(学生相談担当教員については、所属学科・専攻事務室にお問い合わせください。)
- Q. 様式や宛先等の指定はありますか。
- A. 様式の指定はなく、厳封も不要です。
- 通常、A4一枚程度で、申請者と推薦者の関係、学業面を中心とした申請者の人物評価、交換留学生として推薦するに値する学生である、ということがわかるように作成してもらってください。
- また、作成日と推薦者の情報(所属、役職、氏名及び署名)を含めてください。
- 宛先は To Whom It May Concern: で構いません。(本学内及び協定校での審査資料となるため)

【留学計画書（英文）】

Q. どのような内容を記述すればいいですか。

A. なぜこの協定校なのか志望動機や留学意欲、現地で履修/研究したい分野や履修希望科目、課外活動、留学後の本学での履修計画、将来のキャリアゴール等を記述してください。（本研究科からの推薦に相応しい学生か確認するための重要な書類になります。）

※東京大学：The University of Tokyo（“The”がつきます。）

工学部：Faculty of Engineering 工学系研究科：School of Engineering

【その他】

Q. 全学交換留学との併願は認められますか。

A. 認められません。全学・部局（工学系）双方の交換留学に同時期に申し込むこと及び応募時期が異なる場合でも留学開始が同時期となる留学について、全学・部局双方の交換留学に申し込むことは認められません。

Q. 授業料や修業年限はどうなりますか。

A. 交換留学期間中、協定校において授業料は徴収されず、本学規定の授業料を本学に納めることとなります。交換留学中の本学での学籍は「留学」となります。交換留学中の在学期間も本学修業年限に通算されます。

Q. 交換留学すると本学を留年することになりますか。

A. 留学による今後の本学での履修科目/単位や卒業までの履修スケジュールへの影響については各学科・専攻で異なりますので、必ず事前に、留学時に所属予定の学科・専攻事務室及び指導教員に相談・確認してください。

Q. 協定校で取得した単位は本学単位として付与されますか。

A. 単位認定可否等については各学科・専攻で異なりますので、学務上の留意点や手続きについて、必ず事前に、留学時に所属予定の学科・専攻事務室及び指導教員に相談・確認してください。

Q. 休学中でも交換留学制度を利用して留学できますか。

A. 本学での在籍身分について、応募時は「休学」でも構いませんが、留学開始前までに復学し「留学」の手続きをとり渡航し、留学期間を通じて「留学」の在籍身分である必要があります。（「休学」身分のまま交換留学プログラムを開始することはできません。）

Q. 留学中に本学を卒業できますか。

A. 認められません。留学期間内に学部・大学院を卒業・修了する者は応募できません。応募時に本学の正規課程に在籍し、留学期間を通じて本学の正規課程に在学することが応募要件の一つです。大学院への進学予定者（修士→博士含む）は、留学開始前までに進学している必要があります。（厳密には、応募時に進学内定が確認できる何らかの書類が必要になるため、応募締切までに大学院への進学が内定していない場合、応募できません。）

Q. 応募後に指導教員が変わる予定ですが、手続きはありますか。

A. 変更後の指導教員が署名する「承諾書」が必要になります。（渡航前までの提出必須）変更後の指導教員から承諾を得られない場合は、協定校から受入許可を得ても交換留学は認められませんのでご注意ください。

Q. 工学系情報ポータルサイトにアクセスできません。

A. 工学系情報ポータルサイトは学内専用です。

学外からのアクセスにはユーザ登録が必要です。

ポータルサイト内の【学外からのアクセス>>詳細】をご確認ください。

不明な点は、infomanager@ptl.t.u-tokyo.ac.jp に問い合わせてください。

また、工学系情報ポータルサイトは現在工学部・工学系研究科所属の学生及び情報理工学系研究科所属の学生のみ閲覧可能です。

工学部進学が内定している前期教養学部2年生は工学部3年生となる4月1日以降にアクセス可能となります。（前期教養学部2年次後期から工学部の専門科目履修が開始されますが、本ポータルサイトについてはシステム上、工学部3年生になるまで閲覧できませんのでご了承ください。）

Q. 奨学金はありますか。

A. 奨学金情報は Go Global サイト及び工学系情報ポータルサイトに掲載されています。

留学する前年頃から募集開始されるものが多くありますので、上記サイトを頻繁に確認し、ご自身の要件に合うものがあれば積極的に応募されることをおすすめします。

Q. 申請書（学内用）と確認事項シートの様式はありますか。

A. 希望協定校を一校に絞り、応募を決めた場合、その協定校名、留学希望期間、希望課程・学部名を国際交流チームにお知らせください。申請書（学内用）及び確認事項シートの様式を送ります。

工学系交換留学 申請〆切

主要協定校の締切日

大学名	秋/冬学期	秋/冬 協定校願書締切	秋/冬 OICE締切	春/夏学期	春/夏 協定校願書締切	春/夏 OICE締切
マクマスター大学 ♡ New!	<Term 1> 2023/9-2023/12	2023/3/31	♡2023/2/8 Term 1, 2 含め年1回のみ募集; Term 3 は協定上募集なし	<Term 2> 2024/1-2024/4	2023/3/31	♡2023/2/8 Term 1, 2 含め年1回のみ募集; Term 3は協定上募集なし
カリフォルニア大学 (全校) UCEAP ♡	2023/8, 9- (終了時期はキャンパスによる)	キャンパスによる	♡2022/10/27 13:00 申請方法等詳細は工学系ポータルサ イトを確認してください。	協定上、春学期開始の募集はありません。		
ウィーン工科大学	2023/10-2024/2	2023/3/15	2023/2/15	2023/2-2023/6	2022/10/15	2022/9/15
グラーツ工科大学	2023/10-2024/1	2023/3/15	2023/2/15	2023/3-2023/6	2022/9/15 (春・夏学期のみ)	2022/8/15 (春・夏学期のみ)
デンマーク工科大学	2023/9-2024/1	2023/4/1	2023/3/1	2023/2-2023/6	2022/10/15	2022/9/15
アールト大学 [建築除く]	2023/8-2023/12	2023/4/30	2023/3/30	2023/1-2023/7	2022/10/15 (春・夏学期のみ)	2022/9/15 (春・夏学期のみ)
フランス国立応用科学院リヨン校 (INSA Lyon)	2023/9-2024/1	2023/4/22	2023/3/22	2023/2-2023/6	2022/9/25 (春・夏学期のみ)	2022/8/25 (春・夏学期のみ)
トロワ工科大学	2023/9-2024/1	2023/4/15	2023/3/15	2023/2-2023/6	2022/10/15	2022/9/15
シュツットガルト大学	2023/10-2024/3	2023/4/1	2023/3/1	2023/4-2023/9	2022/10/1	2022/9/1
カールスルーエ工科大学 (KIT) ♡	2023/10-2024/3	Nomination:2023/4/1 (Application:2023/5/1)	♡2023/3/1	2023/4-2023/9	Nomination:2022/10/1 (Application:2022/11/1) (春・夏学期のみ)	♡2022/9/1 (春・夏学期のみ)
ミュンヘン工科大学 (TUM) ♡	2023/10-2024/3	2023/5/15	♡2023/4/1	2023/4-2023/9	2022/10/31	♡2022/9/15
ダルムシュタット工科大学	2023/10-2024/3	2023/4/30	2023/3/30	2023/4-2023/9	2022/11/30	2022/10/30
ミラノ工科大学 ♡	2023/9-2024/2	2023/5/15	♡2023/4/8	2023/2-2023/7	2022/11/15	♡2022/10/7
デルフト工科大学 機械・海洋・マテリアル工学部	2023/9-2024/1	2023/4/1	2023/3/1	2023/2-2023/7	2022/10/1	2022/9/1
ノルウェー工科自然科学大学 (NTNU)	2023/8-2023/12	2023/4/1	2023/3/1	2023/1-2023/6	2022/10/1	2022/9/1
チャルマーズ工科大学	2023/8-2024/1	2023/5/1	2023/4/1	2023/1-2023/6	2022/11/1 (春・夏学期のみ)	2022/10/1 (春・夏学期のみ)
リンシェーピング大学 理工学部	2023/8-2024/1	2023/4/15	2023/3/15	2023/1-2023/6	2022/10/15 (春・夏学期のみ)	2022/9/15 (春・夏学期のみ)
スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL) [Architecture, Environmental Sciences 除く]	2023/9-2024/1	2023/4/15	2023/3/15	2023/2-2023/7	2022/10/15 (春・夏学期のみ)	2022/9/15 (春・夏学期のみ)

注意:

ーOICE締切日は原則として各協定校の締切日の一ヶ月前です。紙面の都合上、一部協定校のみ記載しています。

記載のない協定校についてはご自身で協定校のHP等で協定校の締切日を確認してください。

ー♡マークのある協定校は、申請方法等が少々異なるため、早めの締切日を設けております。

ー締切日は例年に倣い作成しており異なる可能性があるため、ご自身の責任において各協定校のウェブサイトで最新情報を必ず確認してください。

協定校一覧（工学系交換留学）

国・地域	協定校
中国	大連理工大学
	同済大学院
	北京交通大学
香港	香港理工大学 建設・環境学部
インド	インド工科大学マドラス校
	インド工科大学ハイデラバード校
	インド工科大学カラグプール校
	インド工科大学カンブール校
	インド工科大学デリー校
	インド工科大学ボンバイ校 ※
	インド工科大学ルールキー校
インド経営大学院バンガロール校 ※	
韓国	ソウル大学校工科大学
タイ	アジア工科大学院 ※
	タマサート大学 国際工学部 (SIIT)
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校理科大学
トルコ	中東工科大学 工学部
	イスタンブール工科大学 理工学部
カナダ	マクマスター大学
アメリカ	カリフォルニア大学（全校）UCEAP
オーストラリア	ロイヤルメルボルン工科大学 (RMIT)
	クィーンズランド工科大学 理工学部
ニュージーランド	カンタベリー大学 工学部
ロシア	サンクトペテルブルグ国立大学マネジメントスクール
オーストリア	ウィーン工科大学 ※
	グラーツ工科大学
デンマーク	デンマーク工科大学
フィンランド	アールト大学（旧ヘルシンキ工科大学）[建築除く]
フランス	ソルボンヌ大学 工学部（旧ピエール・エ・マリイ・キュリー大学(旧・リ第6大学)）
	セントラルスープレック（旧エコール・セントラル・パリ）
	エコールアトランティック（旧エコール・デ・ミン・ド・ナント）
	フランス国立応用科学院リヨン校（INSA Lyon）
	エコール・ミン・パリ
	エコール・デ・ボン・パリテク<エコール・デ・ボン・デ・ショセ (ENPC)>
	航空宇宙高等学院（ISAE）
	国立民間航空大学校（ENAC）
	エコール・セントラル・リヨン
	トロワ工科大学
パリ・サクレー高等師範学校	
ドイツ	シュツットガルト大学
	カールスルーエ工科大学（KIT）
	ミュンヘン工科大学（TUM）
	ダルムシュタット工科大学
	アーヘン工科大学（派遣先学部限定）
	フリードリヒ・アレクサンダー大学 エアランゲン・ニュルンベルク工学部
	ウルム大学
	ブランデンブルク工科大学
ワイマール・パウハウス大学 土木工学部 ※（修士のみ）	
イタリア	トリノ工科大学 ※
	ミラノ工科大学
オランダ	デルフト工科大学 機械・海洋・マテリアル工学部
	トエンテ大学
ノルウェー	ノルウェー工科大学自然科学大学（NTNU）
スペイン	マドリッド工科大学 建築学部（スペイン語必須）
	バレンシア工科大学
スウェーデン	チャルマーズ工科大学
スイス	リンシェピン大学 理工学部
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校（EPFL）[Architecture, Environmental Sciences 除く]

注意：

- ※大学院生のみ。
- 一学部生は留学先の言語が流暢にできることが望ましい。
- 一交換留学を実施するための学生交流覚書を締結している協定校を掲載。覚書の更新や取扱いの検討等により調整中につき掲載されていても当該年度に交換留学を実施していない場合がある。また、学部や学科が限定される場合もある。